

横山拓也戯曲講座成果発表

題 『ねごと紫陽花』

最終稿（林真一朗）

【登場人物】

◆娘…ケイ（女）

小学5年生10歳

そろそろ思春期。自立に向けてただいま成長中

《あねざきしようこさん》

◆父…イチ（男）

頑固な体育会系サラリーマン

ユウのサッカーの監督

《金子翔さん》

◆同級生…ユウ（男）

小学生5年生10歳

ケイと同級生のサッカー好き

《浅田和幸さん》

◆ハナ…（女）

近所のおねえさん

ヨガの趣味と、くろいねこを飼う

《山本江梨さん》

【場所】公園

【イントロ】

毎日、毎日、お母さんから小言を言われ、

毎日、毎日、曇り空の多い金沢で傘を持って行くか悩み、

毎日、毎日、勉強が好きでなく、嫌々やり

毎日、毎日、身体がだるく

毎日、毎日、同級生の男の子に嫌な言を言われたりしている

小学5年生の「ねご背」な、あまり笑わなくなった女の子「ケイ」。

日曜日の夕方、父と公園に散歩に出かけた。

父 おい、ケイ
ケイ なに？
父 たまにパパと外に出たんだからゲームをやめて歩こうか？
ケイ いや！ ゲームしてたほうが楽しいし……

と、公園での親子での会話

父 まあ、そんなこと言わずにさあ
ケイ いやっだってば！

と、ピコピコ電子音

父 なんか、怒ってる？
ケイ 別に……
父 そりゃあ、ケイと出かける約束をしてたけど……
ケイ だから、別に怒ってないってば！
父 いや、その顔は怒ってる
ケイ ふん！
父 だって、しょうがないじゃないか
ケイ でも、なんでこうなるかな！
父 うーん。自然だから??？
ケイ それにしたってさ……
父 まあ、仕方がないさ
ケイ どうしてこうタイミング悪く昼だけ、降るかな？
父 そうだな……
もう、雨も止んだからいいじゃないか
ケイ 朝は晴れてたらしいのに
父 そうだな
ケイ 昼に出かける時にかぎって雨なんて
父 それもド・シャ・ブ・リ！
ケイ ホコテンのフリーマー楽しみにしてたのに
父 残念・残念
ケイ パパが事前に約束なんかするから雨が降るのよ
父 ええ??？パパのせい？
ケイ そう、パパのせい
父 なんて？

ケイ 午前中に行つてれば雨も降らなかつたでしょ？
父 だつて、ユウとパス錬するつて約束してたし・・・
ケイ そう、いつもそう
父 だつて、ケイが昼まで寝てるから
ケイ そりゃあ、起きたのは昼だったけど
父 たまの休みは、昼まで寝たいジャンか？
父 だから、昼から出かけようつて約束してたけどねえ
ケイ なんでこうなるかな？
父 まあ、ものは考えようで草木が水をもらつて喜んでい
と、考えればいいんじゃないか
ケイ そんなん 無く理！
父 でも、起きてからずつとゲームしてない？
ケイ 別にいいじゃん
父 昨日の夜もじゃない？
ケイ 一時までしかやつてないし
父 そんなに遅くまで
ケイ 早いほうよ
父 あまり、下ばかり見て、くびが前に出る様はまるでねこの様だぞ！
ケイ ふん
父 そんなゲームのどこが面白いんだ？
ケイ 別に
父 何のゲーム
ケイ 何だつていいでしょう！
父 ちよつとだけでも教えてくれるにや？
ケイ・・・もう、通信よ！
父 だれと通信してるんだ？
ケイ だれだつていいでしょ
父 そうは、いかない。最近、親の知らない所で見知らない人と通信をして、
いろいろ問題になったり、こわい事やすごい事などあるらしいぞ
ケイ 私、そんなにバカじゃないもん
父 いや〜！最近のネットは、ワカサギが釣れたりするから気をつけろつて？
ケイ ??? なにそれ
父 そつれつてフィッシング詐欺の事？
父 そう、そう、それ、それ
ケイ さぶ〜！ 私は大丈夫！
父 いやいや知らない内に大変な事になつてゐるらしいぞ

ケイ 大丈夫だつてば！

父 ……。ちなみに何処の人？

ケイ 埼玉

父 えっ？埼玉？知ってる人？

ケイ 知らない。

父 うくん。なにを話してるの？

ケイ べつに！もう、どうだっていいでしょ！

父 ちなみに、何歳？

ケイ 同級生

父 男？女？

ケイ 女

父 最近はネカマもいるからな！気をつけろ！

ケイ そんなじゃないし

父 いやいや、パパは心配で……

と、同級生ユウがサッカーボールを蹴りながらやってくる

ユウ 監督！

父 おう！ユウ

ユウ 朝も、パス錬ありがとうございます

父 いやいや、お疲れさん

ユウ 監督は散歩ですか？

父 そうなんだが……

ユウ 昼ドツバつと雨がふったからちようど気分がいいですね

父 そうそう、絶好の散歩日和でもあるんだが……

ユウ オレは夕飯の時間までボールと遊びにきたんですけど

父 おう、そっか

ユウ よかったら、またパス錬でも一緒にしませんか？

父 うくん

と、ケイの方を見る

父 ユウとパス錬でもしてくるかな？

ケイ ふん！……いってこれば！

と、ピコピコゲーム音

父 ケイも一緒にボールでも蹴るか？

ケイ いやよ

父 どうして？

ケイ あんなヤツなんかと

父 昔は、いつも一緒にボール蹴りしてたじゃないか

ケイ 今日は嫌なの！

ユウ おい。ケイ！一緒にやらないか？

ケイ いや！

ユウ 今日はご機嫌ななめなのかな？

ケイ ち・が・う！！！！

父 お年頃なのかな？

ケイ ふん

ユウ 監督！そんなケイなんかほつといてパスの練習付合ってもらえますか？

父 おう！。じゃあケイ、ちよつとユウをしごいてくるよ

ケイ ……

と、父とユウさる

ケイゲームを取り出して、ピコピコ電子音

ケイ なんで、行っちゃうの？信じられない。だから、男は信じられない……

ホコテンのフリマーで何かいいもの買ってくれるって言うから……

買ってやるから散歩に付け合えって条件だったのに……

お父さんの健康を心配して外にも出てきてあげたのに……

オレも、ねこ背だからお前も治せだなんて……

命令しちやって、だから、体育会系の男はいやだわ

だいたい、なんで朝も練習をしてるのに、

こんなところでまた練習をするのよ？

そもそも、サッカーなんてたかがボール蹴りじゃない

どこがおもしろいのか 理解に苦しむわ？

ゲームでみんなバト球したほうが汗もかかなくていいのに

ユウもユウよ！私とパパと一緒にいるんだから

ちよつとは気をつかえチュウの……

近所のハナおねえさんが、くろいねことヨガマットを抱いてくる

ハナ ほらアイちゃん散歩しておいで

と、ねこを腕から放す

ハナ あらケイちゃんこんには

ケイ こんばんは

ハナ そうね。もうすぐ、日が暮れるからこんばんはかな？

ケイ ハナさんは散歩？

ハナ そう、アイちゃんの散歩と、私はデトックスかな？

ケイ そ〜う。．．．あく 私もねこがほしいなあ。

と、ケイねこを目線で追う

ケイ でもパパが嫌がるのよね．．．

ハナ どうして？

ケイ ねこより、犬のほうが言う事を聞くし、しつけがしつかり出来るって

ハナ そうかな

ケイ そうよね。ねこもしつければかわいいよね。だから、いぬ系は嫌いなものよ

ハナ そう？

ケイ だから、最近頭が痛いし、調子悪し、肩が凝るし、くしゃみもでるし、ゲームもイライラしてくるし．．．あく だから、雨も降ってくるし

ハナ そう．．．大変ねえ

ケイ パパも、それはねこの祟りだ！なんて言うし

ハナ たたり？

ケイ そう

むかしパパの子供の頃、遊んでいたらねこが車にひかれて
ペシヤンコになったのを見たんですって

ハナ あら、かわいそうね

ケイ そう、それで、ねこが親子三代にたたるってぞ！って友達に言われた
らしいのよ

ハナ そうなの

ケイ そうそう、だから祟られてオレもケイも孫も祟られるっていつて
その祟りのせいで、オレはねこ背になっちまったんだ！ってね

だからねこは嫌だって言って買って買ってくれないのよ

ハナ まあ

ケイ そして、私の頭痛や、肩こり、くしゃみや、イライラは

そのねこの祟りが続いているって心配してるの

ハナ そうなの

ケイ そんな崇りなんて、今時おかしいよね！（笑）
ハナ うふ・・・

ケイ それで、たまには胸を張って散歩して歩っこかな言うから、
家の中ばかりいると、出不精になつてデブになるとか、
パパが一人で散歩するのは寂しいからって私を誘うのよ

ハナ そうなの

ケイ 私の約束は雨で流れたけど・・・

ハナ お父さんと一緒なの？

ケイ それで、今日は一緒に外に来てあげたの

ハナ そう？

ケイ それなのにせっかく一緒にきてあげたのに

ハナ あげたのに？

ケイ ユウにパス錬誘われたらすぐに行つちやうなんて、ねえ
男つてだめね

ハナ それで、カリカリしていたのね

ケイ そうなのよ、人の気もしらないでねえ

ハナ ははは、・・・そうねえ・・・

と、そこにユウが

ユウ おい！ケイ！そのボールとつてくれ

ケイ ええ？

ユウ 蹴つてくれればいいから！

ケイ だつて・・・

ユウ なんだ！ちえっ！

女は、だから反応がおつせんだよ！

ケイ だったら自分でこれるじゃん！

ユウ ・・・・。ケイも一緒にやるか？

ケイ いやだ！

ユウ 前までは、一緒にしてたじゃん

ケイ 今日は嫌なの

ユウ でもよ、監督が、ちよつと腰が痛いからケイとやつてくれないか？つて

ケイ えええ！ パパったら！ 使えない男ね！

ユウ お・ね・が・い。お願い

ハナ 行つてあげれば

ケイ もくう、しょうがないなあ・・・

ユウ やった！
ケイ ちよつとハナさん行ってくるね
ハナ 行つてらっしゃい
ケイ まあ、やってやるか

と、ねこのアイが帰ってくる

ハナ あら、アイちゃんお帰り。今までケイちゃんがいたのよ
ケイちゃんも、ねこ背・・・が、だつて・・・

と、しばらく、ねこの背をなでる

父 なんだケイつたら結局なんだかんだと言つても
ユウとパス錬してるじゃないか・・・
おや？ハナさん。こんにちは。ご一緒していいスか

ハナ どうぞ

父 おや、アイちゃんも一緒か

ハナ はい。日差しが出てきたのでひなたぼっこをするのよ

父 まあ、ねこらしいね

ハナ あら、ねこはお嫌い？

父 ええ？？まあ、どちらかというと、ねこより犬が好きかな

ハナ うふふふ

父 ええ？ どうして笑うのですか？

ハナ いいえ。ごめんなさい。笑うところではなかつたわね

ケイちゃんが、お父さんは、ねこより犬が好きって言つたので

父 ケイが？

ハナ まあ、犬もかわいいけど

父 アイちゃんは、良くしつけられていますね？

ハナ あら、しつけなんてしていないわよ

父 だつて、よくなつているし、よつて来る、それに大人しい

ハナ 普通じゃないかしら

父 いやいや、うちのケイなんか、グチるし、気まぐれで、たまに大暴れする
はたまた、機嫌がいいと思つたら、急に怒りだす
まるで、北陸の天気の様によく変わる

ハナ はあはあはあはあ 女つてそんなもんよ

父 いや、学校に行く朝なんか今日の夕方から雨が降るから傘を持っていけ！つといても聞かないし

ハナ 私もそうだったかな

父 案の定、ビショビショになって帰ってきて、風邪をひく

ハナ 風邪をひいたら次からは、自分で考えるんじゃない？

父 いやいや、その繰り返しで学習しないんで心配で・・・

ハナ 心配しすぎでは？

父 いやいやいや、ゲームばかりやっていて、背中も丸くなって、そんなんでいいかなって本当に、心配で・・・

ハナ 親ばかね

父 そうなんです。娘は特にかわいいものなのです

そんなんで、嫁に行ったらさぞかし苦勞するだろうなって今から余計心配になって

ハナ お父さんの安心よりも、温かく見守ってあげれば？

父 でもね・・・

ハナ 宇宙から見れば私たちは、ちいさな細胞のひとつよ

風邪ぐらい、ちいさな事よ

父 そんなのですかね？

ハナ でも、ケイちゃんは幸せね

父 ハナさんも、さぞかし、お父さんに可愛がられたのでは？

ハナ ……。そうですかね

と、苦笑い

父 私も、妻のおやじに最初の挨拶に行ったときの、あの寂しそうな目・・・

よっぼど、可愛がられて育てられたのかなあって思いましたよ

ハナ そうなの・・・

父 ま、その後、おやじと朝まで飲み明かして、

妻には叱られましたけれどね

ハナ うふう（笑）

父 でも……。娘の花嫁姿が見れるかどうか・・・

と、父の言葉を覆うようにユウがやってくる。

ユウ 監督！

父 おう！

ユウ 監督！

と、走ってくる

父 どうした？

ユウ ケイが、頭が痛いってうずくまってしまいました

父 まあ、急に運動したから、頭も筋肉痛になったんじゃないか？

ハナ 心配ねえ

父 まっ、しばらく休んだらよくなるよ

ユウ うくん、ちよつと見てきてくださいよ

父 ほっとけば治るよ

ユウ いや〜 大分痛がついていましたから心配だな〜

父 …… しかたないなあ

と、父はける

ユウ おや？ハナさん。こんにちは。ご一緒していいスか

ハナ どうぞ。ケイちゃんのお父さんと同じようなフリーズね

ユウ そうですか。まあ、似てくるんですかね

ハナ そうかもね

ユウ おや、アイちゃんも一緒か

と、ねこに手を差し伸べる

ハナ あら、アイちゃん。どこ行くの？

と、ねこさる

ユウ あああ、いっちゃた

ハナ ねこは気まぐれなのよ

ユウ そうだね。ケイと一緒にだ

ハナ うふう(笑)

ユウ 去年のオレもそうだった……

ハナ そうなの？

ユウ 気まぐれで、背中が丸くて、自信がなくて……

落ち込んでゲームばかりしていた……

ハナ そう、そうには見えないわよ
ユウ 監督と出会ってから、徐々に変わったんだ
ハナ 変わった？
ユウ うん。そう、あれは・・・
ゲームばかりやってたオレをお母さんが心配して
興味があつたサッカークラブに入部したら、つと言ってくれたんだ
ハナ そう
ユウ 小さい頃、お父さんのひざの上でテレビのサッカー中継をみていたんだ
ハナ 楽しい時間だったのね
ユウ うん、お父さんはビールとピザを、ボクはポテチだったかな
ハナ サッカーは楽しい？
ユウ いいや、今まで運動したことのないボクは、いつもボール拾いと、
ボール磨きたまに友達とパスをしても思うようにボールが飛ばず、
友達も嫌気がさしてパス錬をしてくれなくなった
ハナ そう？
ユウ だから、またゲームとポテチばかりの日々にもどったんだ
ハナ そうなの？
ユウ でも・・・
ハナ でも？
ユウ でも、テレビを見てたら、やっぱりサッカーがやりたいと思って・・・
ハナ へえ
ユウ 思い切つてもう一度サッカークラブにもどったら
ハナ もどったら？
ユウ やっぱり、へたくそで・・・
放課後一人でボールを蹴っていたんだ
ハナ そう
ユウ そこに監督が転勤で、ケイと一緒に学校に転向手続きをするためにきた
ハナ それで
ユウ 一人でボール蹴りをしていたオレに、「一緒にいいスか？」と
笑顔で声をかけてくれた
ハナ へえ
ユウ うれしかったなあ。へたくそなオレのボールを監督はグチも言わないで
パス錬に付き合ってくれたんだ
ハナ そうなの

と、ケイとお父さんがくる

父 おう、ユウ
ユウ ケイ 大丈夫か？
ハナ 大丈夫？
ケイ 痛い。頭がいたいよ
父 ちよつと休んでいたらスグに良くなるよ
ケイ もくう。最悪！最低！
痛い！ 頭が痛いよ！お
サッカーなんてしなければ良かったのよ！
どうして、私だけこんな目にあわなくちゃいけないの？
痛い！痛いよ！助けて！パパ！
ハナ かわいそうね
ユウ 救急車呼びますか？
父 大げさな
ハナ ちよつと横になつてればすぐ良くなるかも
ユウ いや、いや、ボクのお父さんも頭が痛いって言って
父 ええ？
ユウ それで・・・脳の血管が詰まって・・・
ケイ 詰まって？
ユウ コロリと
ハナ まあ
父 どうして？
ユウ 考古学の調査中に不摂生が祟つて
父 祟つて
ユウ 天国に行つたつてお母さんが言つてた
父 不摂生か・・・
ケイ 不摂生つてなに？イタタ
父 パパの昔みたいに毎日毎日、不規則で暴飲暴食生活を繰り返すつて事
ケイ で？
父 血液がドロドロになり・・・
ケイ なり？
父 死んじゃうこともあるつてこと
ケイ ヤダ！怖い
ハナ 怖いわね
ユウ 監督もですか？
父 ああ、そうだった

と、遠くでカラスの鳴き声

ユウ そういえば、監督ってあの時、なぜボクに声を掛けたんですか？
父 あの時？

ユウ 去年のケイの転向手続きをしに来た日ですよ

父 あ、あ、別にサッカーが好きだからだよ

ユウ でも、もくもくとボクの下手なボールを何も言わずに蹴り返してくれたじゃないですか

父 いやいや、特になにも考えてなかったなあ

ただ、ただ、きたボールを蹴っていただけだよ・・・

ユウ ええ？

父 そう、無我夢中で、蹴っていたなあ・・・

ユウ 無我夢中で蹴ってた？

父 そう、あの時は、健康診断で胃に影が見つかった

ケイ え？

ユウ 胃？

父 まああ、そんなに大したことはなかったんだけどな・・・

ユウ よかったですね

ケイ そうだったの

父 まああ、家族をかえりみず働いて、家族孝行も出来なかったからな・・・

ユウ で？

父 会社に移動願いをだして、地元に戻ってきた時が、あの時だ

ユウ へえ、それがあの時なんだ

父 そう、オレも、ただただ無我夢中になってボールを蹴っていたんだ

ユウ へえ

父 お陰で、ユウと友達になれたしな

ユウ はい！オレもサッカーを教えてもらえる監督とケイと出会えました

ハナ そうなの

ケイ そうだったの・・・

父 でも、ユウも何でオレが監督なんだ？

サッカークラブの監督でもないのに・・・

ケイ そうそう

ユウ いや、オレの中では監督は監督です

父 まあ、オレはそんなことどうでもいいけどな

ユウ そうですよ

父 まあ、これからも、こんなわがままなケイのことをよろしくな！

ケイ わがまま？

ユウ はい。でもケイってオレと同じねこ背ですけど、

ケイ こころが前向きじゃないってゆうか・・・

ケイ うーん・・・と

ユウ え？

ケイ 思い出した

ユウ なにを？

父 なにを？

ケイ そういえば、ユウとパス錬をしていたとき・・・

ユウ してた時？

ケイ 「お前はねこ背だからパスがうまくいかないんだ！」と、
言われたときから、なぜが急に頭が詰まるように痛くなって・・・

ユウ オレの一言で？

ハナ まあ

ケイ なんか、あの一言が頭から離れなくて・・・

父 まあ、ねこ背だとパスも勉強もなかなか集中ができないからな

ユウ そう、オレも監督にそう言われて日々注意しているんだ

父 背骨が曲がっているとボールや、ここまで曲がってしまう

ケイ こころは曲がらないわよ！

父 頭痛もネコの祟りかもしれないな。気をつけろ！

ケイ そんなんじゃないってば！

ユウ オレもゲームをやっていたとき頭痛が、あつたあつた

ケイ そうなの？

ユウ でも、監督から「ねこ背にきをつけろ！」と言われてから
意識するようにちよつとだけ、ちよつとだけしていたら
頭痛も治まって来て

父 そうだな。まあ、気長に意識するしかないかもね

ユウ 監督は、パス錬のときにボクには、少しずつ少しずつ練習すれば
サッカーもうまくいく。って言ってくれたんだけど・・・

父 そうだな、ケイはサッカーが好きじゃないからな
好きなものと一緒にコツコツと意識しながらやればうまくいく
好きなものと一緒に？

ユウ 好きなものと一緒に？

父 今のケイはゲームに夢中だから、下しか向いてないからやっかいだ！

ケイ やっかい？

ユウ 好きなものか？

と、ユウ、ケイを見る

父 じゃあ、ハナさんは何が好きなんですか？

ハナ 私はお花とおしゃれが好きよ

父 そっか、ハナさんの実家は花屋だからね

ユウ だから、お花が好きなのかあ

ハナ 小さい頃からお花のいいにおいで育ったから

ケイ そうだったの

ハナ でも、私も子供の頃はねこ背だったのよ

ケイ ええ？ハナさんも？

ハナ そうよ

ケイ でも、今は、スツと背筋が伸びてステキじゃん

ハナ ありがとう。おしゃれが好きだったからモデルを目指したの

ケイ モデル？

ユウ モデル？

父 それは似合う

ハナ 親の反対を押し切って東京でモデルのレッスンもしたのよ

ケイ すっごい

ユウ だから背筋がシャンとしているんだ

父 好きなことには努力も出来る

ケイ それで

ハナ しばらく頑張ったのよ でも・・・

ケイ でも？

ハナ 無理なダイエットが祟って体調を崩して挫折したの

ケイ まあ

ユウ そうなの

父 無理は、いけなかったねえ

と、父、ケイを見る

ハナ それで、実家にもどってヨガをしながら

身も心もストレッチしてるところ

ケイ ストレッチ？

ユウ 運動する前に体を柔らかくする柔軟体操みたいな？

ハナ そうね、似てるかな

父 そうだね、身も心も柔らかくなるといいかもね

ユウ ケイもやったら

ケイ うん

父 それはいい

ユウ ハナさん見たいにスツとステキな姿勢になるかもよ

ケイ でも・・・

ハナ やりたくなったら、自分から毎日するようになるわよ

ユウ やつたらいいのに・・・

ハナ まあ、やらないといけないという事はないわよ

でも、やるに越したことはないけれど

私もいつも出来るかと言うと難しいのよねえ

ユウ オレの勉強と一緒にだね

父 はっはっはっ(笑)、ケイもだな・・・

ハナ まあ、柔らかな考えが出来ると楽しめるかな

ユウ 頭もストレッチという事です

父 そっか、じゃあ期待をして待つかな

ケイ そうそう

父 うん、うん

ユウ あれ、ケイ！ 頭の痛みは？

ケイ あ、治ったみたい

父 よかった、よかった

ユウ よかったなあコロリと逝かなくて

ケイ ワタシはコロリと逝かないわよ！

と、ケイにらむ

ハナ じゃ、私はここで失礼します

ユウ ばいばい

ケイ ありがとう

父 ケイ、そろそろ、暗くなってきたから帰るか？

ケイ そうね

ユウ 監督！オレも帰ります

母さんが、今日は、大好きなカレーだつて言ってたんで

父 おう、ユウも気をつけてな

ユウ はい、監督また来週もパス鍊お願いしますね

父 おう！

ユウ ケイ、ばいばい

ケイ ばいばい

父 今日は、ママの晩ごはんはなにかな？

ケイ うーん。私の好きなチョコレートだったらいいなあ

父 ええ？晩ごはんはチョコレートは出ないだろう

ケイ デザートよ！ デザート

父 いやー いつもケイは、デザートから食べて・・・

ケイ なにが言いたいのよ！

父 いやいや・・・そうだ！たまには手でもつないで帰るか？

ケイ えくえ

父 たまには、いいじゃないか？

ケイ いやよ！ パパも少しは子離れでもしたら！

父 ケチ

と、帰り道

父 おおおお、ケイ。今日は、きれいな満月だ。上を見上げてごらん

ケイ うわ、キレイな満月

父 この曇りが多い金沢でこんな良い条件の満月の日はめずらしい

雨がさつと降って、雲がさつと流れる、今日は満月日和だな、

たまには上を向くのもいいものだなあケイ？あれ？

と、後ろを振り向く

ケイ うあ、見て。ねこも背伸びしてる

と、芝生の上でヨガのダウンキヤットしているハナおねえさん
その横でねこも同じ姿勢でダウンキヤット

ケイ やっぱ、やっぱ、お父さん！！ ねこが欲しい

父 おっ、お父さん???

ケイ ユウがね、ねこ背を治すには、まず呼び方を変えるといって

父 そうなの？

ケイ だから、ケイ、ねこが欲しいな？

と、父の手をつなぐ

父 うくん。そうだな・・・、ケイの動物アレルギーが治ったら考えるか？
ケイ ええ???

父 だって、お友達の家を犬をだいてから、くしゃみが止まらないんだろう？
ケイ それはそうだけど

父 目の周りだってその後、赤くかゆくなるじゃないか！

ケイ それとこれとは関係ないわよ

父 そうかな？

ケイ そうよ！

父 それに、野菜も好き嫌いがあると良くないんじゃないか？

特に、にんじんと玉ねぎ

ケイ そんなん全然関係ないじゃんし！

父 バランス良く食べないと、何事も

ケイ 全然、意味わかんない！

父 あと、言葉も身体も柔らかいといいぞ

ケイ なにそれ？

父 それから・・・

ケイ まだあるの？

と、カエルの鳴き声

父 今のアパートだと、ねこが飼えないから先に家を買わないとな

ケイ えっ？そうなの？

でも、いいから、ねええ！買って、買って！！

ねえ、パパ！お・ね・が・い！

父 さあ、帰って今日は家族みんなで、満月ハッピーネスパーティーでもするか！

と、にゃ〜！の泣き声



— 終 —